

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について（令和3年度分）

1 目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現、「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動等についての対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生を図ることを目的としています。

2 対象事業

新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業（経済対策に対応した事業）の実施に要する費用の全部又は一部を負担する事業となっています。

3 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

対象事業に要する費用のうち地方公共団体が負担する経費に充てるため、国が交付する交付金のことです。

4 交付金交付限度額

各地方公共団体の交付限度額は、地方自治体の感染状況、財政規模、人口などから算定された地方単独事業分の算定額のほか、国の補助事業等の地方負担分の算定額の合計額となっています。

5 本町の交付限度額（令和3年度分）

170,604千円	（内訳）	交付限度額①（通常分）	156,563千円
		交付限度額②（事業者支援分）	12,311千円
		交付限度額③（国庫補助算定分）	1,730千円

6 令和3年度臨時交付金活用事業一覧

No	事業名	事業の概要（計画）	事業費（円）	期間	実績	事業実施による成果・効果	担当課
1	ホームページリニューアル事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大を防止し、町民の生命及び健康を守るため、現在総力を挙げてワクチン接種の実施をはじめ、対策にも取り組んでいるが、終息の兆しが見えない中、今後の感染状況によってはこれまでよりも様々な情報を迅速かつ的確に町民に発信・提供していくことが求められます。</p> <p>そのような中、特に高齢者や障がいのある人にも配慮した、使いやすく分かりやすい仕様に改修するとともに、これまで閲覧者から寄せられた「見づらい」「検索しにくい」という課題を解消し、不十分であった情報提供もスムーズに行えるよう、時代の変化にも柔軟な対応をしていくことで、視認性の高い、より効果的な情報発信が可能なホームページの構築を目指し、リニューアルを行います。</p>	11,295,097	R3.10.15～ R4.3.31	上牧町ホームページの全面リニューアルを実施	視認性の高い、効果的な情報発信が可能なホームページにリニューアルすることで、様々な情報を迅速かつ的確に発信・提供を行うことができました。	秘書人事課
2	クーポン券発行事業	<p>新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況において、地域経済の活性化、住民生活の支援、また新型コロナウイルスワクチン接種に係る移動支援を目的として、町内店舗で利用できるクーポン券を発行します。</p>	55,019,700	R3.4.1～ R4.3.22	<ul style="list-style-type: none"> 発行額 44,132,000円 取扱店数 148店 換金率 97.0% 	換金率は97.0%（42,828,000円）となり、地域内における消費が促進されたことで、参加店舗の売上アップ、新規顧客獲得といった効果があったと考えます。	企画財政課
3	感染防止対策事業	<p>感染防止対策として、手指消毒液やニトリルグローブ、サーマルカメラなどの感染対策資材を購入し、新たな感染防止対策を図ります。また、窓口においてパーテーションを用いた感染防止対策を講じているなかで、会話が聞こえにくい状態となっていることから、対話支援のスピーカーを設置します。</p>	9,353,181	R3.4.22～ R4.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策用備蓄の購入（手指消毒液、消毒用アルコール、アクリルスタンド、パルスオキシメーター、接触感染対策テープ等） サーマルカメラ 15台 対話支援機器 19台 	基本的な感染対策を実施することができ、飛沫感染や接触感染を抑制することができた。また、陽性者が発生した場合のアルコール消毒作業も安全かつ円滑に実施することができました。	総務課
4	避難所感染防止対策事業	<p>避難所における3密の回避を目的として、従来は屋内で設置する避難者の受付及び救護所を屋外で開設するためワンタッチテントを購入します。</p>	1,152,250	R3.6.14～ R3.8.2	ワンタッチテント（抗菌幕セット）を5セット購入し、各小中学校へ1台ずつ備蓄	屋外での避難所の受付及び救護所を開設することが可能となったことで人の密集を避けるなどの安全性の拡充を図り、災害への備えをより一層強化することができました。	総務課
5	押印省略等例規整備事業	<p>例規に定めている行政手続を洗い出し、その結果をとりまとめることにより、押印の見直し及び行政手続のオンライン化を実現するための基礎調査資料を作成し、行政手続における住民の利便性の向上と自治体業務の更なる効率化を目指します。</p>	4,994,000	R3.8.1～ R4.3.31	行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直しを実施	住民が各種申請等を行う際に求めている認印を省略することにより、申請等時にかかる時間を短縮することができました。結果、庁舎滞在時間の短縮につながったことにより、庁舎内における人との接触機会の減少に繋げることができました。	総務課

No	事業名	事業の概要（計画）	事業費（円）	期間	実績	事業実施による成果・効果	担当課
6	ワクチン接種に係る空調設備設置事業	新型コロナウイルスワクチンを解凍する際に、室温を30℃未満に保つ必要があり、またワクチン以外にもアナフィラキシーショック対応薬剤等を保管しており、ほぼすべての薬剤の保管温度が30℃未満とされていることから、適切な温度設定を保持する必要があるため超低温冷凍庫設置室に空調設備の設置を行います。	222,200	R3.6.4～ R3.6.4	保健福祉センターに空調機を1台設置	超低温冷凍庫設置室内に適切な温度設定を維持することができ、新型コロナウイルスワクチン接種等に対し迅速に対応することが可能となりました。	生き活き対策課
7	香芝市・葛城市・北葛城郡コロナ検査センター共同運営事業	2市4町（香芝市・葛城市・上牧町・王寺町・広陵町・河合町）の広域で奈良友誼会病院および香芝生喜病院にドライブスルー方式でPCR検査を実施する検査センターを設置します。	1,702,999	R3.4.1～ R3.11.25	構成市町村全体検査人数 124名 うち上牧町在住の方 9名	ドライブスルー方式でPCR検査を実施することで、2次感染を防止し安全にPCR検査を実施できました。また、広域で実施することで多くの方が受診できる体制を構築することができました。	生き活き対策課
8	保育所感染防止対策事業	接触機会を減少させるため、保育所内にある蛇口を自動水栓とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止します。	620,000	R3.6.23～ R3.12.1	保育所内の蛇口を自動水栓化	児童の密接・接触を避けることができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めることができました。	こども未来課
9	学校園感染防止対策事業費	接触機会を減少させるために校（園）舎内にある蛇口を自動水栓とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止します。	24,460,000	R3.6.23～ R3.12.1	町立小学校、中学校及び幼稚園の蛇口を自動水栓化	児童生徒の密接・接触を避けることができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めることができました。	教育総務課
10	補習等のための指導員等派遣事業	新型コロナウイルス感染症により、令和2年度に小中学校の臨時休業を実施したが、未だ収束が見えない状況において、学びの保障を徹底的にサポートするため、学習指導員を配置します。それにより、学級担任等の業務負担の軽減を図り、教職員が子どもの学びの保障に注力できる環境づくりを行います。	2,366,895	R3.4.6～ R4.3.24	各町立小中学校に1名ずつ学習指導員を週15時間配置	小学校では、低学力が気になる児童に対して授業時間以外に休み時間も一緒に過ごすことで担任との連携が図りやすく児童が安心して授業を受けることができました。また、中学校では、授業中に担任等の指示を生徒にわかりやすく伝達し、授業時間以外では、配布プリントの印刷など、担任等の業務負担を軽減につなげることができ、教員が児童生徒の学びの保障に注力できる環境整備を行うことができました。	教育総務課
11	スクール・サポート・スタッフ配置促進事業（学校）	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、学校施設のトイレ、廊下、階段等共用部分の清掃及び消毒作業を実施し、教職員の業務負担を軽減し、児童生徒及び教職員が健康に学校生活を送ることを目的とします。	5,280,061	R3.4.1～ R4.3.31	各町立小中学校に2名ずつスクール・サポート・スタッフを配置	児童、生徒及び教職員が健康かつ安心して学校生活を送ることができました。また、教職員の業務負担を軽減することで、児童・生徒の学びの保障に注力できる体制構築に寄与しました。	教育総務課
12	教育支援体制整備事業費交付金（スクール・サポート・スタッフ配置促進事業（幼稚園））	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、幼稚園施設のトイレ、廊下、階段等共用部分の清掃及び消毒作業を実施し、教職員の業務負担を軽減し、園児及び教職員が健康に学校生活を送ることを目的とします。	500,000	R3.4.1～ R4.3.31	1名のスクール・サポート・スタッフを配置	園児及び教職員が健康かつ安心して園生活を送ることができました。また、職員の業務負担を軽減することで、園児の学びの保障に注力できる体制構築に寄与しました。	教育総務課
13	スクール・サポート・スタッフ配置促進事業（幼稚園）	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、幼稚園施設のトイレ、廊下、階段等共用部分の清掃及び消毒作業を実施し、教職員の業務負担を軽減し、園児及び教職員が健康に学校生活を送ることを目的とします。	264,351	R3.4.1～ R4.3.31	1名のスクール・サポート・スタッフを配置	園児及び教職員が健康かつ安心して園生活を送ることができました。また、職員の業務負担を軽減することで、園児の学びの保障に注力できる体制構築に寄与しました。	教育総務課

No	事業名	事業の概要（計画）	事業費（円）	期間	実績	事業実施による成果・効果	担当課
14	ICT事業費（AC充電器）	令和2年度に整備した児童生徒1人1台の情報端末器を家庭に持ち帰り家庭学習において有効活用させるべく電源確保を目的とし、児童生徒にAC充電器を配布します。	4,239,042	R3.6.14～ R3.7.16	AC充電器の配布（1,525名分）	AC充電器の整備により学校での授業展開、家庭学習において、ICT機器を効果的に活用できる環境を整えることができました。	教育総務課
15	ICT事業費（GIGAスクールICT支援業務委託料）	令和2年度に整備した校内通信ネットワークや児童生徒1人1台の情報端末器の活用を促進するため、ICT支援員を派遣し、教育の情報化コーディネート業務など更なる教育ICT環境及び体制の整備を行い、コロナ禍による学習の遅れを取り戻すとともに、新たな時代に相応しい教育の実現を図ります。	5,200,000	R3.7.1～ R4.3.31	ICT支援員による派遣訪問数 小学校（各44回） 中学校（各60回）	ICT機器を活用した授業づくりをサポートするICT支援員を配置することにより、円滑な授業展開に役立てることができました。	教育総務課
16	ICT事業費（大型モニター）	令和2年度に整備した校内通信ネットワークや児童生徒1人1台の情報端末器の活用を促進するため、学校で大型モニターを設置し、教員の端末画面を児童生徒に提示又は児童生徒の端末画面に映し出してより分かりやすさを担保することで、更なるICT教育環境の整備を行い、コロナ禍による学習の遅れを取り戻すとともに、新たな時代に相応しい教育の実現を図ります。	6,930,000	R3.6.14～ R3.8.2	大型ディスプレイの配置 上牧小学校（8台） 上牧第二小学校（7台） 上牧第三小学校（7台） 上牧中学校（7台） 上牧第二中学校（4台）	各小中学校へ大型ディスプレイを配置することで、授業展開、家庭学習においてICT機器を効果的に活用できる環境を整えることができました。	教育総務課
17	幼稚園給食感染防止対策事業費	給食時の飛沫による感染を防ぐために各テーブルに飛沫防止パーテーションを設置し、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえながら安全な給食を実施します。	598,400	R3.5.7～ R3.5.14	飛沫防止パーテーションの設置（2枚組30セット）	給食時に園児同士及び園児と保育士を仕切るパーテーションを設置することで飛沫感染防止につながり安全な給食を実施することができました。	教育総務課
18	公立学校情報機器整備費補助金（GIGAスクールサポーター）	文部科学省が前倒しで推進するGIGAスクール構想の実現に向け、1人1台の端末等の活用に係る運用設計支援、使用マニュアル及びセキュリティポリシーの提案及び作成を行い、コロナ禍による学習の遅れを取り戻すとともに、新たな時代に相応しい教育の実現を図ります。	1,808,400	R3.4.1～ R3.6.30	GIGAスクールサポーターの配置（各小中学校へ3か月）	ICTに関する専門的な知見を有するGIGAスクールサポーターを配置することで、ICT機器を活用する際のルール（セキュリティポリシー）を整備することができました。また、GIGAスクールサポーターの助言等により各小中学校教職員の理解度の向上につなげることができました。	教育総務課
19	ベガサスホールライブ配信事業	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、外出自粛等の取組に必要な動画配信機材や回線を整備し、文化・エンターテインメント活動・web会議・研修等のリモートワークを推進します。	1,050,490	R3.6.9～ R3.8.31	インターネットを活用したリモート環境の整備及び動画配信機材の購入（ライブ配信用ビデオカメラ、ビデオスリッパ、三脚、24インチテレビ、配信用ノートパソコン、液晶モニター付きレコーダー等）	コロナ禍における、会場の人数制限などの制約を受ける中、インターネットを使ったリモート環境を整備することにより新生活様式に対応した新たな利用の場を提供することができました。	文化振興課
20	接客事業所感染防止対策支援事業	人との接触機会が多いと考えられる接客業を営む事業所について、消毒液やパーテーションなどの購入による費用負担が増加していることを鑑み、持続的に感染防止対策を図っていただくことを目的として、1事業所あたり4万円を感染防止対策支援金として支給します。	11,009,361	R3.10.11～ R4.1.31	申請者257件の事業者を対象に支援金（4万円）を支給	人との接触機会が多いと考えられる接客業を営む事業所に対し支援金を支給し、消毒液や飛沫防止のためのパーテーション等の購入に係る費用を支援することで、持続的な感染防止につなげることができました。	まちづくり推進課
21	学校園感染防止対策事業（二酸化炭素濃度計測器）	学校・園において、十分な換気ができているかの指標となる二酸化炭素濃度計測器を設置することにより、換気の強化を図ることで児童生徒及び教職員の感染防止対策を行います。	974,655	R3.10.11～ R3.10.19	二酸化炭素濃度測定器の設置 小学校 103個 中学校 52個 幼稚園 24個	学習環境における安全面の強化につなげることができ、児童・生徒が安心して学校・園で過ごすことのできる環境整備を行うことができました。	教育総務課

No	事業名	事業の概要（計画）	事業費（円）	期間	実績	事業実施による成果・効果	担当課
22	保育所等感染防止対策事業（二酸化炭素濃度計測器）	保育所等において、十分な換気ができているかの指標となる二酸化炭素濃度計測器を設置することにより、換気の強化を図ることで児童及び保育士の感染防止対策を行います。	250,470	R3.10.11～ R3.10.19	町内保育施設の各保育室に1台ずつ計46台の二酸化炭素濃度計測器を設置	保育所等における感染防止対策の強化につなげることができ、児童が安心して保育所等で過ごすことのできる環境整備を行うことができました。	こども未来課
23	インフルエンザ予防接種支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大が長期化しており、インフルエンザとの併発による重症化を予防することを目的とし、高齢者等及び生後6か月から小学6年までの小児、中学3年・高校3年の受験生を対象に自己負担金を助成します。	7,034,670	R3.10.1～ R4.3.31	インフルエンザ予防接種費の自己負担金を助成（7,034,670円）	昨年度に引き続き高齢者の自己負担金の助成を行うこと、また、定期化されていない小児等に助成を行うことでより、併発による重症化の予防ができたと考えられます。	生き活き対策課
24	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業（町単独事業）	新型コロナウイルス感染症が長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、子どもたちを力強く支援し、その未来を切り開く観点から、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業において、対象外となった子どもを対象として支援を行います。	15,707,300	R3.12.24～ R4.3.18	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金の所得制限額を超過したことで支給の対象外となった157名の児童に対し1人当たり10万円を支給	世帯の所得状況に関わらず新型コロナウイルスの影響を受けているため、所得制限額超過により給付金受給対象外となった児童に対しても平等に支援を行うことができました。	こども未来課
25	修学旅行のキャンセル料等支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、予定していた修学旅行の中止、延期等により生じたキャンセル料等について、保護者の経済的負担の軽減を目的に、小中学校が負担した経費に対し、補助金を交付します。	474,367	R4.2.18～ R4.2.18	各小中学校が負担したキャンセル料等に対し補助金を交付 【小学校】 上牧小学校 43,820円 上牧第二小学校 38,020円 上牧第二小学校 40,540円 【中学校】 上牧中学校 288,507円 上牧第二中学校 63,480円	補助金を各小中学校へ交付したことにより修学旅行の中止、延期等の影響による保護者の経済的負担の軽減を図ることができました。	教育総務課
26	保育所等感染防止対策事業（抗菌コーティング）	抵抗力の強くない園児たちが集まる保育所において、感染リスクを軽減するため、コーティング工法により玄関ホール、遊戯室、保育室、トイレ、備品等の抗菌コーティングを行います。	1,896,011	R4.1.31～ R4.1.31	玄関ホール、遊戯室、保育室、トイレ、備品等の抗菌コーティングを実施	抗菌コーティングを行うことで、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、児童が安心して保育所等過ごすことのできる環境整備を行うことができました。	こども未来課
27	幼稚園感染防止対策事業（抗菌コーティング）	抵抗力の強くない園児たちが集まる幼稚園において、感染リスクを軽減するため、コーティング工法により玄関ホール、遊戯室、保育室、トイレ、備品等の抗菌コーティングを行います。	3,001,978	R4.2.2～ R4.2.5	玄関ホール、遊戯室、保育室、トイレ、備品等の抗菌コーティングを実施	抗菌コーティングを行うことで、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、園児が安心して園で過ごすことのできる環境整備を行うことができました。	教育総務課
合計			177,405,878				